

■ 本文

※例文は学習用に作成しています。

- ① 旅の途中、にはかに雨に降らる。
- ② 帝、御簾の内にて笛を吹かる。
- ③ 故郷の山を見るにつけて、昔のことぞ思ひ出でらるる。
- ④ この弓ならば、われも引かるべし。
- ⑤ 池の面に、月の影うつれるを見る。
- ⑥ 軒端に咲ける梅の香、いとなつかし。
- ⑦ 道を歩む人、犬にほえらる。
- ⑧ 大臣、内裏へ参らる。
- ⑨ ふるさとの夢のみ見らるる夜なり。
- ⑩ かばかりの坂は、馬にても越えらる。
- ⑪ 庭に積もれる雪、朝日に光る。
- ⑫ あらしに散られて、花もとどまらず。
- ⑬ 春来ぬと思へど、いまだ咲かれず。
- ⑭ 君が代を千代に祈れれば、心安し。
- ⑮ 鳥のねに目を覚まされけり。
- ⑯ 流る水の音、夜もすがら聞こゆ。

■ 設問（全20問）

1. ①「降らる」の「る」の品詞・種類を答えよ。
この「る」は助動詞「る」か、完了の助動詞「り」か。
そう判断できる根拠（直前の音）を答えよ。
2. ②「吹かる」の「る」について、助動詞「る」の意味（受身・尊敬・自発・可能のいずれか）を答えよ。
3. ③「思ひ出でらるる」の「らるる」の文法的意味を答えよ。
助動詞「らる」の意味を、四つの中から選べ。
傍線部全体を現代語訳せよ。
4. ④「引かるべし」の「る」の意味を答えよ。
下に「べし」が付くことも手がかりに、意味を一つ選べ。
5. ⑤「うつれる」の「る」の正体を答えよ。
助動詞「る」か、完了「り」の連体形「る」か。
直前の「れ」が何段の音かを示して根拠を述べよ。
6. ⑥「咲ける」の「る」について答えよ。
これは何という助動詞の、何形か。

傍線部「咲ける」を現代語訳せよ。

7. ⑦「ほえらる」の「らる」の意味を答えよ。
8. ⑧「参らる」の「る」の意味を答えよ。
主語が「大臣」であることをふまえて意味を一つ選べ。
9. ⑨「見らるる」の「らるる」の意味を答えよ。
受身・尊敬・自発・可能のいずれか。
10. ⑩「越えらる」の「らる」の意味を答えよ。
受身・尊敬・自発・可能のいずれか。
11. ⑪「積もれる」の「る」の正体を、助動詞「る」か完了「り」かで答えよ。
判断の根拠（直前の音の段）を述べよ。
12. ⑫「散られて」の「れ」の品詞・種類を答えよ。
これは助動詞「る」の何形か。
13. ⑬「咲かれず」の「れ」について答えよ。
助動詞「る」の何形か。
ここでの意味（受身・尊敬・自発・可能）を答えよ。
14. ⑭「祈れば」の二つ目の「れ」（已然形を作る「れ」）の正体を答えよ。
これは完了の助動詞「り」の何形か。
15. ⑮「覚まされけり」の「れ」の意味を答えよ。
助動詞「る」の何形か。
受身・尊敬・自発・可能のいずれか。
16. ⑯「流るる」の「るる」について答えよ。
これは助動詞か、それとも動詞の活用語尾か。
もとの動詞の終止形を答えよ。
17. 傍線部の「る」のうち、完了・存続の助動詞「り」の連体形であるものを、①～⑯の番号からすべて選べ。
18. 傍線部の「る・れ」のうち、受身の意味を表す助動詞であるものを、番号からすべて選べ。
19. 「直前がア段の音なら助動詞『る・らる』、エ段の音なら完了『り』」と判別できるのはなぜか。活用形のしくみにふれて、一文で説明せよ。（記述）
20. ②「吹かる」と⑧「参らる」は、どちらも同じ意味の助動詞「る」である。その意味を答え、なぜそう判断できるのかを、主語に注目して説明せよ。（記述）